

行事ご案内

- ◎1月13日(日) 成道会(じょうどうえ) 釈尊がお悟りを開かれたことに因み、塔婆供養と法話の会をします
- ◎1月15日(火) 懺法会(せんぼうえ) 観音菩薩の導きによる懺悔と安泰祈願
- ◎1月17日 初観音講
- ◎2月11日(祝日) 新福寺大般若
- ※前後本回年の方はお参り下さい
- ◎2月15日 涅槃会(ねはんえ) お釈迦さまの命日 寺宝大涅槃図展覧
- ◎3月14日(木) 春季巡教(しゅんきじゅんきょう) 本山布教師の法話と塔婆供養
- ◎3月21日(春分の日) お接待 どなたでも参加できます 三川各地、お寺は観音堂にて

☆書院にて小豆粥接待

- ◎春 托鉢 三川鉢 神戸祥福寺の雲水さんが托鉢をされます
- ◎5月5日(祝日) 降誕会(こうたんえ) 釈尊の誕生日 ☆山門にて甘茶接待
- ◎5月28日(火) ご詠歌 発展拡充大会
- ◎6月下旬 新亡供養(しんもつくよう) 於 妙心寺 4月頃本山妙心寺よりご案内致します
- ◎夏休み 〓ご坐禅会
- ◎8月1日~14日 お盆のお参り
- ◎8月16日(金) 山門大施餓鬼(さんもんだいでいせがき) ☆書院にて抹茶菓子接待
- ◎12月31日23時半~1時 除夜の鐘 ☆精進蕎麦接待
- ◎毎月17日 観音講

◎御講当番

木ノ下

- ◎第2第4水曜日 ご詠歌練習日
- ◎お寺で婚活 吉縁会の詳細日程は吉縁会ホームページをご覧ください。

修理箇所報告

本堂正面の障子を新設、裏の樹木伐採

おねがい

今年、数えて米寿(満79歳)をお迎えの方はお寺までご一報ください。本山妙心寺の管長親下より祝辞と記念品がございます。

あしがき

人権を意識する機会が増えてきました。ところで、最大の人権侵害は多くの人命を奪う戦争であるとされています。私たちは戦争で亡くなった方々の遺志を受け、74年間もの長きにわたって戦争をしていません。しかし、昨今の内外世情を観るとき、この平和の理念が台無しになるのではないかとの動きが散見されます。心の中に戦争に向かう愚かさがないか、今一度点検しなければならぬと内省し筆をおきます。

長勝寺報

第10号
平成31年
新春
長勝寺
ホームページ



発行所

〒八七〇一〇一四二
大分市三川下二丁目六番二二三号
☎〇九七―五五八―四二八七
臨濟宗妙心寺派 長勝寺
E-mail zokizan@tyosyoji-ot.com

論語に

巧言令色鮮し仁

とあります。「ほとけ」というと、ほとんどの方が、言葉やさしく、にこにこしている姿を想像しますが、孔子曰く、そのような人に得の高い人は少ないと説きます。

飾りたてた自分を作り上げることは案外簡単です。本当の自分、自分探し、色々な言い方がありますが、臨濟宗の教えは「己事究明」に尽きます。本当の自分を

仏性

(産まれながらに備わっている仏の素質)

と呼びます。坐禅やお経を読むこと、それら全て己事究明。どんな言葉にも表せないのが本当の自分です。また、どんな境遇にも、馴染んでいける力こそ本当の自分です。禅とは自分自身の発掘です。生まれたままの心を生活に生かすのが禅の日常であり、その真心をご先祖様に向けて、生かされている事に感謝する儀式が仏事です。

「あいさつ」

年にたった1回の長勝寺報ですが、おかげさまで10号を数える事が出来ました。短い紙面ですが今後ともよろしくお願い致します。

さて、人にも様々ありますが、私たちは他人に対して「〇〇な人」と、自分なりの評価を付けています。いい人、悪い人、ありがたい人、えらい人等々。これは自分から見た評価ですから、自分以外の人からすればまた違う見方ができます。では自分自身に対してはどのような評価を下しているでしょうか。その評価は果たして当たっているのでしょうか。

いい人と悪い人、どっちがいいでしょうか？当然いい人ですね。先日ラジオで放送された川柳に

「いい人を演じ続けて閻魔に舌抜かれ」

というものがありません。いい人になろうとするあまり、本当の自分を隠していないでしょうか。

春の彼岸はお接待へ！

お接待という伝統があることをご存知でしょうか。春分の日の朝、地区内外の子供たち約100人が大きな袋を片手に、お大師様をおまつりしている家々を巡ります。最近では保護者の方と一緒に参加している姿をよく目にします。「ちゃんと手を合わせてアンテナ」とお菓子ももらえないよ！」「うわぁ〜線香初めて見た」とにぎやかな声が聞こえます。

お彼岸の1週間は、仏教の徳目、六波羅蜜を實踐し、ご先祖様に感謝する日とされています。休日ですから、遊びに行くのも良いですが、せっかくのお彼岸です。お子さんと一緒に手を合わせにお接待に出掛けてみてはいかがでしょう？小さな頃から手を合わせる習慣を持ったお子さんはその後の人生で幸福が高まるとの研究もあります。

最近お接待を開く家が減ったと聞きます。昔なされていた方、お家にお大師様をおまつりしているお宅は、是非お接待を復活してください。暑さ寒さも彼岸まで。お大師様、ご先祖様、大人も子供も、地域一帯、みんなで明るく楽しいお彼岸を過ごしましょう。

お寺で婚活 吉縁会

大好評！開催中

お寺で安心した婚活をして頂こうと立ち上げた吉縁会。全国会員数は17000人を超え、大分でも1300人を超える方々からご登録頂いています。報告義務はありませんので正確な数は分かりませんが、大分ではご報告頂いただけで10組（全国460組超）の方がご結婚されました。昨年より、大分支部の独自企画「吉縁かるた」を開発して、初対面でもうちとけやすい雰囲気つくりと、仏教の婚活観にやさしく親しんでいただけるよう工夫を凝らしています。吉縁会は親戚、両親、知人の勧めなど、口コミをきっかけにご登録頂く方が沢山いらっしゃいます。お近くに未婚の方がおられましたら是非お誘いください。

※吉縁会参加方法 ◎年4日ほど開催する指定の登録日に、必ず参加されるご本人がお寺に向いて、和尚さんの前で登録する必要があります。参加資格は未婚男女25〜45歳です。詳しくは吉縁会ホームページをご覧ください

三川を明るい光でともそう
三川あかりプロジェクト

以前お知らせした通り、観音堂の瓦寄進で集まった浄財で寄進者のお名前を入れた灯籠が完成しました。年越しの際、お宮、お寺では青年会の皆さんの活躍で竹灯籠を置いて、参拝の皆さんに喜ばれていますが、今回から灯籠を増やして規模を大幅に拡大しました。観音堂からお宮まで、最近流行りのイルミネーションでは出せない、ロウソクと紙が織りなす優しい光を是非ご覧ください。

毎年恒例の年越し精進蕎麦もごさいます。普段から肉、魚や、濃い味付けに慣れている方には少々味気なく感じると思いますが、昆布と椎茸だけで取った精進出汁には、身体を健やかにし、清澄にする薬膳の力があります。1年のまとめを精進料理で締めくくり、新たな年を元気に迎えてください。

年越しと初詣は長勝寺と三川天満社へ！

過去帳デジタル化

万が一の消失や、判別性を高めるため従来の筆書きと共に過去帳デジタル化を進めています。これに伴い年忌のご案内も般若札に挟んでお渡ししていましたが、はがきでの郵送に変更しました。手作業で進めてきたこともあり、入力ミス等あるかもしれませんが。お気づきの際はお寺までお知らせください。

シリーズ 長勝寺の至宝

大友氏18代当主 大友親治公墓石

観音堂の横の壁沿いに安置しています墓石群。その左端の墓には大友18代当主大友親治の墓であることが刻されています。かの有名な大友宗麟の曾祖父にあたる方です。どうしてそのように高名な方の墓が三川にあるのか、長勝寺は親治の菩提寺だったのか―まだ解明されていません。少なくとも建立当時、三川にこれを安置しても、だれも咎めようがない、それなりの理由があったのでしよう。

※大友氏の歴史を研究している研究家の間では、親治の墓所や菩提寺の所在は不明とされています。今後の研究報告を待ちます。